

発行日
2019.5.1

第159号

西讃地域の多様な担い手紹介シリーズ⑬

～農業法人紹介～

常にチャレンジ

生あるかぎり理想を持ち、理想に一步でも近づくべく坂をのぼる。



環境改善などによる
事故防止・人材の確保

トヨタ方式の
経営管理ツールを導入

三豊市財田町 有限会社アドバンス農産

有限会社アドバンス農産は、平成13年10月にイチゴ栽培と直販を行う農業法人として設立されました。平成20年9月からは業務用野菜の生産・販売を開始し、現在では、業務用野菜に特化するとともに、地域の農家と連携して首都圏や関西圏に出荷しています。

代表取締役の矢野直樹氏は「企業である限り収益を確保し、快適で働きやすい労働環境とより良い給料を社員に提供し、地域貢献したい」と抱負を語ってくださいました。

現在、正社員12名、外国人技能実習生8名、パート15名を雇用し、青ネギ20ha、キャベツ4ha、レタス3haの規模で作付していますが、目下の課題は優良農地と人材の確保で、関係機関の支援を受けながら更なる規模拡大を目指しています。

平成30年9月からは、トヨタ自動車株式会社が自動車事業で培った生産管理手法や改善ノウハウを農業分野に応用した経営管理ツールを導入するなど、常にチャレンジしている元気な会社です。

水稲の生産安定～適正な水管理と紋枯病対策～

水稲は水管理の良し悪しや病虫害防除の有無などで、生育状況やその後の単収・品質が大きく影響されます。「**間断かん水**」を基本とした適正な水管理や、近年多発生している**紋枯病**の適正防除など、「**基本技術の励行**」で生産安定に努めましょう。

◆水稲にストレスを与えない“やさしい”水管理！

① 活着後は浅水管理で地温を上げて、分けつを促進！

除草剤散布後7日間の止水期間を過ぎれば、**浅水管理**で地温を上げて、分けつを促進しましょう。

ワキ(ガスの発生)が見られたら2～3日軽く干し(田干し)
ガス抜きと土中に酸素を供給し、根の活性化を図りましょう。

ほ場に入って
確認しましょう



ワキ (ガスの発生)

② 1株当たり茎数が25本程度になれば、中干しを開始！

1株当たり茎数が、“目標”の25本程度(田植後約30日)になれば、中干しを開始します。

大きなひび割れは、根が切れて、その後の生育が抑制されるので注意しましょう。



ひび割れは1cm以内に

③ 出穂期前後は、『最も水を必要とする』ので湛水を！

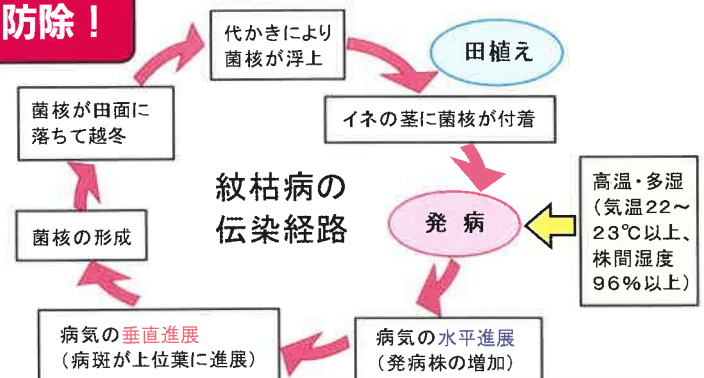
④ 早期落水は充実不足となり、品質低下や減収に！

◆越冬菌核で多発生する“紋枯病”の徹底防除！

○病徴

越冬した菌核が葉鞘に楕円形の病斑を作り、病気が進むと葉や穂を侵します。

止葉まで侵されると同化能力の低下、養水分の吸収阻害等で収量(整粒歩合)、品質(白未熟粒の発生助長)が低下します。



●必須防除及び確認防除 (前年、多発生ほ場は要注意！)

・病斑が上位葉に進展する前に**紋枯病専用剤**を散布しましょう。
(モンガリット粒剤、モンセレンフロアブルなど)

●耕種防除

・多肥栽培を避け、過繁茂に注意しましょう。
・株間、植付本数に注意し、密植はやめましょう。

第55回香川県花き品評会

受賞おめでとうございます

西讃地区から次の9名の方々が受賞されました。

(敬称略)

賞	品目	品 種 等	受賞者名	住 所
農林水産省生産局長賞	キク（立毛）	精興栄山	合田 俊徳	観音寺市
香川県知事賞	一般切花（立毛）	ラナンキュラス	白井 靖久	三豊市
一般社団法人日本花き卸売市場協会会長賞	キク（立毛）	晃花の富士	清水 清昭	観音寺市
香川県花き園芸協会会長賞	一般切花	マーガレット	秋山 宰毅	三豊市
	一般切花	デルフィニウム	鈴木 敦士	三豊市
	鉢花・観葉植物	カランコエ	松田 敏和	三豊市
香川県花卉農業協同組合代表理事組合会長賞	鉢花・観葉植物	サンスベリア	吉田 和子	三豊市
朝日新聞社賞	一般切花	ラナンキュラス	白井 敦司	三豊市
四国新聞社賞	一般切花	ラナンキュラス	田尾 早伸	三豊市

「初めてのパソコン複式簿記講習会」を開催します。

対象者 認定農業者・認定新規就農者

日 時 第1回 令和元年6月12日(水)・13日(木) 13:30～16:30
第2回 令和元年8月21日(水)・22日(木) 13:30～16:30

場 所 西讃農業改良普及センター 2階 パソコン室

内 容 農業簿記の基礎知識、パソコン簿記の実践（第1回と第2回は、同じ内容です。）

※参加希望の方は、**6月3日(月)まで**に御連絡ください。（定員10名/各回）

※既にパソコン簿記に取り組んでいる方で、簿記の基礎を復習したい方も参加可能です。

（経営改善担当：若林 佐藤）

人事異動のお知らせ（平成31年4月1日付）

退職者・転出者の紹介 皆さん、お世話になりました。

宮崎 尊文（定年により退職 再任用：中讃農業改良普及センターへ）

眞鍋 雄二（定年により退職 再任用：中讃農業改良普及センターへ）

宮川三千代（定年により退職 再任用：アイパル香川へ）

荒脇 孝志（定年により退職）

松田 佳記（課長補佐：農政課へ）

大原 一能（教授：農業大学校へ）

片桐 孝樹（主席普及員：中讃農業改良普及センターへ）

松本 勇一（主任：みどり保全課へ）

小河原良文（副主幹：中讃農業改良普及センターへ）

山本 千絵（技師：県産品振興課へ）

※転入者は、本誌4面の「職員紹介」をご覧ください。